

# 市職員の給与・定員の状況

市職員の給与は、職務と責任に応じた給料と期末勤勉手当や扶養手当などの諸手当から成り立っています。また、国家公務員や他の地方自治体職員、民間企業の従業員の給与を総合的に考慮して、市議会で議決された「職員の給与に関する条例」に基づいて支給されます。

人件費の状況 (平成17年度一般会計決算)

人口 (H18.3.31)	歳出額(A) 千円	人件費(B) 千円	人件費率 (B)/(A)
31,212人	19,473,505	3,634,391	18.7%

職員給与の状況 (平成18年度一般会計予算)

職員数 (A)	給与費 千円				1人当たり (B)/(A)
	給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
402	1,783,484	239,742	688,432	2,711,658	6,745

職員の平均給与・年齢 (平成18年度4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均年齢	区分	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	349,100円	44.0歳	大学教育職	440,000円	45.5歳
技能労務職	385,500円	51.0歳			

職務手当の状況 (平成18年4月1日現在)

退職手当	(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(注) 名寄市は北海道市町村職員退職手当組合に加入し、同組合の条例に基づき退職金を支給しています。	期末・勤勉手当	(支給時期)	期末手当	勤勉手当
	勤続20年	23.50月分	30.55月分			6月期	1.40月分	0.725月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分	12月期	1.60月分	0.725月分			
勤続35年	47.50月分	59.28月分	計	3.00月分	1.45月分			
最高限度	59.28月分	59.28月分						
その他加算措置	なし							
退職時特別昇給	原則1号俸							

特殊勤務手当 (平成17年度一般会計決算)

区分	全職種
職員全体に占める支給職員の割合	5.69%
支給対象職員1人当たり平均支給額	10,224円
手当の種類	9
代表的な手当の名称	危険業務・危険動物駆除業務

時間外手当 (平成17年度一般会計決算)

支給総額	43,705,067円
職員1人当たり平均支給額	133,654円

(平成18年4月1日現在)

区分	内容	国の制度との異同	異なる内容
扶養手当	他に生計の途がなく主として職員の扶養を受けている者に対して支給	同じ	
住居手当	家族あるいは自宅に居住し、用件を具備している者に対して支給	異なる	(借家) 国と同じ (持家) 8,000円
通勤手当	交通機関又はそれに関するものを使用し通勤する者に対して支給	異なる	(交通機関) 国と同じ (自家用車等) 20円/km

(注) 名寄市では調整手当を支給していません

職員の初任給・経験年数別平均給与月額 (平成18年4月1日現在)

区分	初任給	経験年数		
		10~15年未満	15~20年未満	20~25年未満
市 一般行政職	大学卒	170,200円	290,200円	350,600円
	高校卒	138,400円	242,400円	273,200円
国 一般行政職	大学卒	170,200円	300,608円	362,300円
	高校卒	138,400円	247,456円	298,731円

一般行政職の職務別職員数 (平成18年4月1日現在)

職務	部・次長	課長	係長	係	合計
職員数	13人	51人	120人	120人	304人
構成比	4.28%	16.78%	39.47%	39.47%	100.00%

賞罰の状況 (平成17年11月1日~平成18年10月31日現在)

	旧名寄市	旧風連町	名寄市
表彰	特別表彰 3組5名		
懲戒処分等	戒告 1名		訓告 2件5名

部門別職員数の状況 (平成18年4月1日現在)

部門	区分	職員数(人)		対前年増減数	主な増減事由
		平成17年度	平成18年度		
一般行政部門	議会	7	5	2	2市町合併
	総務	82	74	8	2市町合併
	税務	20	18	2	2市町合併
	労働	2	2		
	農林水産	38	34	4	2市町合併
	商工	8	6	2	2市町合併
	土木	38	34	4	2市町合併
	民生	68	81	13	2市町合併
	衛生	29	22	7	2市町合併
小計	292	276	16		
特別執行部門(教育)		111	128	17	大学開設
一般会計合計		403	404	1	

平成17年度の職員数は、旧風連町と旧名寄市を合算しています。

部門	区分	職員数(人)		対前年増減数	主な増減事由
		平成17年度	平成18年度		
公営企業等会計部門	病院	400	386	14	職員の減
	水道	18	18		
	その他	64	62	2	2市町合併
	小計	482	466	16	
合計		885	870	15	

特別職の報酬等の状況

市議会議員などの特別職の報酬月額は、一般職員の場合とは別に、市内各界の代表者によって代表される「名寄市特別職報酬等審議会」の答申を受け、市議会の審議を経て条例で定められています。

月額報酬 (平成18年度4月1日現在)

区分	金額	区分	金額
議長	384,000円	市長	862,000円
副議長	336,000円	副市長	690,000円
議員	310,000円	教育長	602,000円

期末手当 (平成18年4月1日現在)

支給時期	議長・副議長・議員	市長・助役・収入役・教育長
6月期	2.00月分	1.40月分
12月期	2.20月分	1.60月分
計	4.20月分	3.00月分

月額報酬は、平成18年7月1日から当分の間、次のとおり減額になっています。(市長689,600円、副市長621,000円、教育長571,900円)